

平成24年度事業計画書

平成24年6月1日から平成25年5月31日まで

1 事業実施の方針

福島第一原子力発電所の津波被害とその後の原子力災害を受け、当法人が目指すリスクコミュニケーションが様々なところで求められるものの、規制機関の創設などこれまでとは異なる社会環境になるため、状況を踏まえつつ、リスクコミュニケーションに関心をもつ地域や関係者の計画支援・実施支援事業、リスクコミュニケーション研修の支援事業を展開する。また、東海村支部を中心に、当法人の考え方を伝える情報提供活動を強化するとともに、当法人の活動を発展させるため、他のNPOや市民団体、組織との連携を図る。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施 予定 日時	実 施 予 定 場 所	従事者 の予定 人数	受益対象者の 範囲及び予定 人数	支出 見込額 (千円) 昨年計画 <実績>
行政・企業・市民間のリスクコミュニケーション活動の支援事業	原子力立地地域におけるリスクコミュニケーション活動の計画支援・実施支援	24/06 ～ 25/05	東京 東海村	3名	全国の原子力立地地域の関心者、原子力事業者	0 100 <0>
	リスクコミュニケーション研修の支援	24/06 ～ 25/05	茨城県	2名	全国の関心者	0 10 <11>
	行政・原子力事業者と地域住民とのリスクコミュニケーション実践支援	24/06 ～ 25/05	東海村	3名	東海村住民	100 150 <94>
安全及び環境の保全に係わる施設・活動の視察および改善提言の事業	原子力施設の視察プログラムの実施	24/06 ～ 25/05	東海村	10名	東海村および周辺市町村住民、全国の関心者	0 10 <0>
科学技術リスクに係わるリテラシー養成事業	ワンコイン講座	24/06 ～ 25/05	東海村	5名	東海村および周辺市町村の関心者	10 10 <0>
リスクコミュニケーション活動に係わる広報啓発事業	ニュースレターの発行 ウェブサイトの運用	24/06 ～ 25/05	東海村 東京	6名	東海村および周辺市町村住民、全国の関心者	410 370 <943>
	地域行事への参加による情報提供	24/06 ～ 25/05	東海村	6名	東海村および周辺市町村住民	0 0 <0>

(2) その他の事業

今年度は、その他の事業は行わない。